



平成25年2月28日

各 位

会社名 東邦チタニウム株式会社
代表者名 代表取締役社長 杉内 清信
コード番号 5727 (東証第1部)
問合せ先 社長室主席技師 菊地 耕二
(TEL. 0467-82-2915)

スポンジチタンの減産及び収益改善に向けた諸施策に関するお知らせ

当社は、下記の通りスポンジチタンの減産及び収益改善に向けた諸施策について実施することといたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 背景と理由

航空機のサプライチェーンにおける在庫調整とスクラップの活用増加、また一般工業向け需要の減少により、2013年度は、スポンジチタン及びチタンインゴットの販売量の減少が見込まれます。そのため、以下のとおり茅ヶ崎工場及び若松工場においてスポンジチタンの減産を実施いたします。また、金属チタンの販売量減少及びスポンジチタンの減産に伴い、2013年度は業績の悪化が見込まれますので、以下のとおり収益改善に向けた諸施策を実施することといたしました。

2. スポンジチタンの減産

現在、茅ヶ崎工場において2012年度下期平均で約10%の減産を行っておりますが、本年4月1日より、茅ヶ崎工場及び若松工場において、全体で約30%の減産を実施いたします。

3. 収益改善に向けた諸施策

①役員報酬及び管理職賃金の削減

本年4月より

②休業の実施

減産により余剰人員が発生いたしますが、休業によるワークシェアリングを実施し、雇用調整助成金の受給を申請する予定であります。

4. 効果

上記3の実施による収益改善総額は、2013年度において約2億円となる見通しであります。

5. 収益見通し

2013年度の収益は非常に厳しい状況が見込まれますが、具体的な業績予想は平成25年3月期決算短信発表時(平成25年4月30日)にお知らせする予定です。

以上